



運転以外のポイント

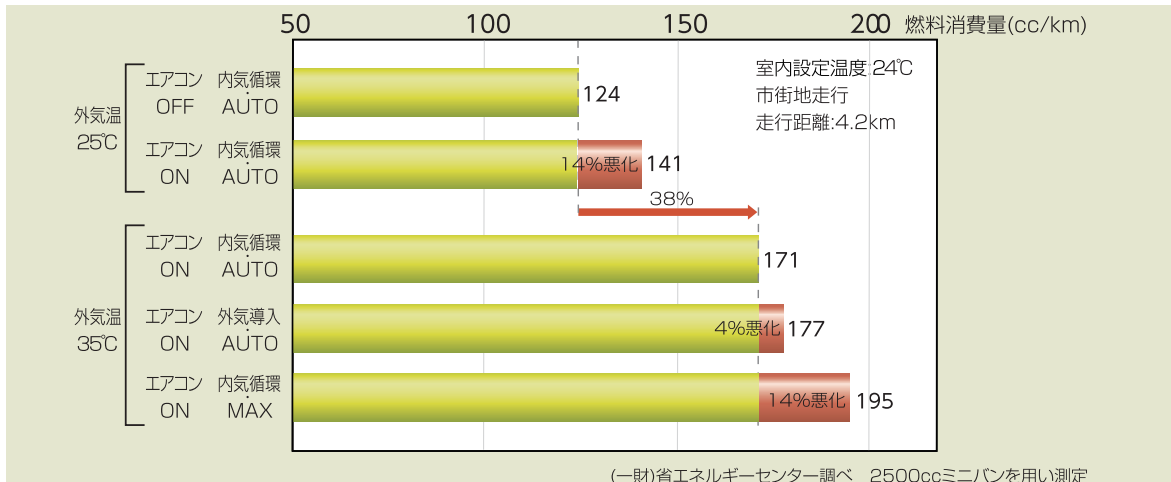
## ～エアコンの使用は適切に～



### 季節に応じたエアコン活用

気象条件に応じて、温度・風量の調整を行いましょ。下記グラフより外気温25℃の時にエアコンを使用すると、エアコンOFF時に比べ14%程度燃料消費が増加します。

エアコンの使い方による燃料消費量の悪化状況

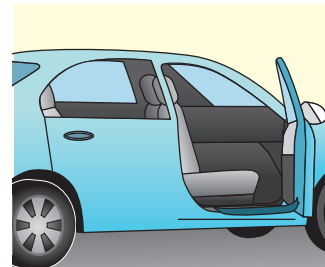


エアコンは、「A/C」スイッチONによる燃費悪化が大きいいため、エアコンを使わない時は「A/C」スイッチをOFFにするようにしましょ。



### 夏場のエアコン

外気温35℃の炎天下でエアコンを使用すると38%\*程度燃料消費が増加します。炎天下に駐車した後は、右イラストのようにドアや窓を開放して車内の空気を早く入れ替えましょ。



\* (一財)省エネルギーセンター調べ



### 冬場のエアコン

エアコンを作動させるA/Cスイッチ、冬場はON/OFFどうしてましょか？



車の空調は、家のエアコンと異なり、エンジンの熱を車内に取り込むことで暖めるため、冬場の暖房利用時にはフロントガラスの曇り止め(除湿)時を除き、エアコン(A/C)のスイッチを原則入れる必要がありません。



**冷房・除湿時以外には、A/Cスイッチをこまめに切りましょ！**

エアコン使用時に、早く冷暖房を効かせたい時は「内気循環」に、春や秋などは、エアコンをOFFにして「外気導入」にすることで燃料の節約になります。

